

## 第10回 彦根市子ども議会の記録

# 彦根市議会へ行こう

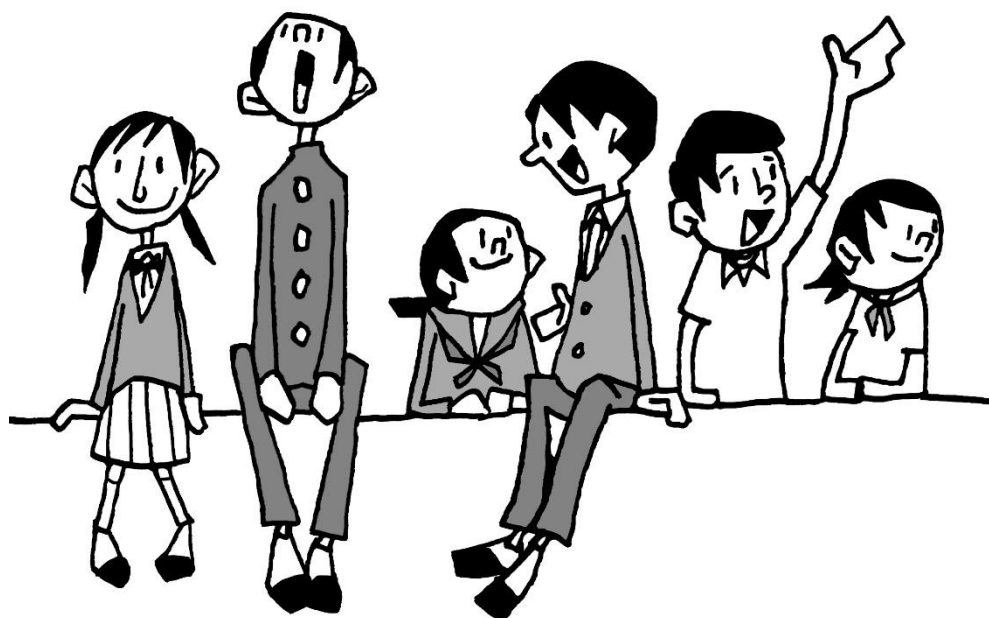


平成29年11月18日(土)  
彦根市議会議場

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会

## 目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前研修会から当日まで・・・・・・・・	4
○質問作成のための事前研修会（8月2日）	
○子ども議会リハーサル（11月11日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	7～23



## はじめに

子ども議会は、子ども議員の皆さんに彦根市のことで疑問に思っていることや考えていることを質問したり、より良い彦根とするための提案をしたりすることを通じて、市の仕事や学校で学習する議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しています。

今回も、子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子は第10回の記録をまとめたものです。

子ども議会での経験が、みなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦根市議会  
彦根市  
彦根市教育委員会

## 1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。

### 会議に出席した議員（24名）

1番 鹿 乘 杏 樹 さん（高宮小学校）	13番 田 中 大 翔 さん（佐和山小学校）
2番 大 西 花 音 さん（城北小学校）	14番 荒 川 陽 彩 さん（城南小学校）
3番 嶋 本 美 優 さん（稲枝西小学校）	15番 田 中 葉 月 さん（亀山小学校）
4番 馬 場 美 月 さん（城南小学校）	16番 和 田 直 也 さん（城東小学校）
5番 林 風 花 さん（金城小学校）	17番 廣 田 愛 結 さん（高宮小学校）
6番 中 村 悟 さん（城西小学校）	18番 柴 谷 茉 佑 さん（稲枝北小学校）
7番 原 卓 也 さん（鳥居本小学校）	19番 蒲 池 一 義 さん（河瀬小学校）
8番 吹 田 萌望愛 さん（佐和山小学校）	20番 疋 田 蓮 さん（城陽小学校）
9番 北 川 七 虹 さん（城北小学校）	21番 田 原 涼 羽 さん（若葉小学校）
10番 七 里 清 夏 さん（旭森小学校）	22番 西 野 美 織 さん（稲枝北小学校）
11番 永 田 智 之 さん（城東小学校）	23番 堀 内 拓 人 さん（平田小学校）
12番 目 片 舞 さん（若葉小学校）	24番 林 咲 耶 さん（稲枝東小学校）

---

### 会議に欠席した議員（なし）

---

### 議場に出席した事務局職員

事務局 長	岸 田 道 幸
事務局 次 長	山 口 和 子
書 記	中 村 友 規

---

### 会議に出席した説明員

市 長	大久保 貴 さん	上下水道部長	山 口 昌 宏 さん
副 市 長	山 根 裕 子 さん	会 計 管 理 者	和 気 豊 文 さん
副 市 長	川 嶋 恒 紹 さん	病院事業管理者	金 子 隆 昭 さん
企画振興部長	馬 場 完 之 さん	病院事務局長	西 山 武 さん
企画振興部参事	辰 巳 清 さん	消 防 長	高 田 忠 見 さん
総 務 部 長	犬 井 義 夫 さん	教 育 長	善 住 喜 太 郎 さん
総務部危機管理監	高 田 秀 樹 さん	教 育 部 長	安 居 庄 二 さん
市民環境部長	小 林 重 秀 さん	教 育 部 参 事	西 川 利 樹 さん
福祉保健部長	牧 野 正 さん	文 化 財 部 長	馬 場 孝 雄 さん
子ども未来部長	高 橋 嘉 子 さん	企画振興部次長	野 崎 孝 志 さん
産 業 部 長	黒 澤 茂 樹 さん	財 政 課 長	杉 本 弘 之 さん
都市建設部長	山 本 茂 春 さん	秘 書 政 策 課 長	疋 田 元 伯 さん

## 2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

発言 順位	小学校	氏名	質問
1	高宮	しかのり 鹿乗 あんじゅ 杏樹	彦根市全体の小学校でエコ活動を行うために
2	城北	おおにし 大西 かのん 花音	彦根城築城410年祭をみんなで祝えるように
3	稲枝西	しまもと 嶋本 みゆ 美優	稲枝駅近くのふみきり工事について
4	城南	ばば 馬場 みづき 美月	びわ湖の外来魚に対する取組について
5	金城	はやし 林 ふうか 風花	ヒアリやヤマカガシ等の危険な生物の対策について
6	城西	なかむら 中村 さとる 悟	小学生にかっこいいヘルメットを配ろう
7	鳥居本	はら 原 たくや 卓也	鳥居本の自然をさらに生かした公園を
8	佐和山	すいた 吹田 めのあ 萌望愛	駅東をみんなが集える場所へ
9	城北	きたがわ 北川 ななこ 七虹	防犯灯が点灯する時間を季節によって変え、よりよいまちづくりを
10	旭森	しちり 七里 さやか 清夏	彦根城を世界遺産に
11	城東	ながた 永田 ともゆき 智之	路線バスや乗合タクシーなどのサービスの積極的な活用について
12	若葉	めかた 目片 まい 舞	みんなが快適に過ごせる彦根市をつくるために
13	佐和山	たなか 田中 ひろと 大翔	命を守る信号の設置を
14	城南	あらかわ 荒川 ひいろ 陽彩	みんなが喜ぶ給食にするために
15	亀山	たなか 田中 はづき 葉月	彦根市の洪水対策について
16	城東	わだ 和田 なおや 直也	カラスやのらねこの来ないきれいな町に
17	高宮	ひろた 廣田 あむ 愛結	私たちの通学路にガードレールの設置を
18	稲枝北	しばたに 柴谷 まゆ 茉佑	彦根梨を広めるために
19	河瀬	かまち 蒲池 いちぎ 一義	ビワイチを応援し、湖岸に立ち寄ってもらうために
20	城陽	ひきだ 疋田 れん 蓮	須越町にみんなが安心して遊べる公園を
21	若葉	たはら 田原 すずは 涼羽	彦根市全体をGreen Cityに
22	稲枝北	にしの 西野 みおり 美織	稲枝に図書館を
23	平田	ほりうち 堀内 たくと 拓人	彦根市の地場産業について
24	稲枝東	はやし 林 さくや 咲耶	彦根に温水プールをつくってほしい

### 3 事前研修会から当日まで

#### ○質問作成のための事前研修会（8月2日）

いよいよ、子ども議員としての活動がスタートです。

まず、議場開放促進委員会委員長から子ども議員に選出書が交付されました。

その後、議会事務局職員からの「市役所のしごと」についての説明や、副委員長から「質問の仕方、質問書の作り方について」の説明を受け、教育委員会の指導主事の先生たちが協力のもと、質問づくりを始めました。

質問したいことについて詳しく知るために、自ら担当課へ電話で問い合わせたり、直接質問をしにいったりと、全員が熱心に取り組みました。



選任書交付

議員からの説明



事務局からの説明





質問作成の様子



## ○子ども議会リハーサル（11月11日）

子ども議員 24人のうち、議長希望者の中から抽選で3人の議長を選出しました。その後、質問の順番を決めるための抽選をし、初めて議場に足を踏み入れました。

子ども議会も実際の議会と同様に、子ども議員が質問し、市長等が答弁することとなるため、議場では、議場開放促進委員によるデモンストレーションで、子ども議会の進行や質問の仕方などについて学び、質問等の練習を行いました。

議席番号を決めるくじびき



議場でのリハーサル





#### 4 子ども議員の感想文

議席番号1 高宮小学校 鹿乗 杏樹 さん

私はこの彦根市をより良くするため、この子ども議会へ参加しました。その際、私が提案したことは「彦根市でecoキャップ、プルトップ集めをするためには」という質問で、リハーサルの時では、きんちょうのあまり、声をはきはきと出せなかったり、手を挙げるときに真っすぐに挙げられなかったりと、不安が心の中にあってきんちょうしていました。けれど議員の方々は、「前を見てゆっくりと、はっきりとしゃべろうね」とやさしく声をかけてくださりました。特に私は、順番を決めるくじで1番をあてて、すぐおどろきました。なので、1番というプレッシャーをもちながら本番、リハーサルへいどみました。リハーサルが終わって家庭でも大きな声を出す練習や、手を真っすぐに挙げる練習、読む際にはきはきと、分かりやすいように読む練習など、様々なことを本番までに積み重ねてきました。



そしていよいよ本番。子ども議会10回目を持ち、金のひこにゃんバッジをはめ自分の名札をつけ会場へと向かいました。テレビで見るのと同じで、すごいと思いました。そしてブザーがなり、はじまりました。そして自分の名前を呼ばれ、練習通り真っすぐに手を挙げ「議長！」と大きな声ではきはきと声をだせました。提案を言っ

ているときに一度まちがえてしまい、言う言葉がはやくなくなってしまいました。でも答弁をしてくれる人に合図でおしえてもらいました。答弁の人もすごく分かりやすくこの提案についておしえていただきました。



このような貴重な体験をさせてもらって、将来が、彦根市がより良くなるように子ども議会で決めておくことをすごい良い考えだと思いました。来年の6年生たちへ子ども議会を繋いでいけたらと思いました。リハーサルや本番で答弁、色々なことをおしえてくださった方々、今回は本当にありがとうございました。

議席番号2 城北小学校 大西 花音 さん

私が子ども議会に参加しようと思ったきっかけは、テレビで国会を見たからです。事前研しゅう会では、思っていた以上に多くの彦根市役所の人がいてびっくりしました。原こう作りでは、とても難しく苦戦し、何度も原こうを書き直しました。

リハーサルでは、議場に初めて入りました。議場に入る時一礼する事を初めてしました。リハーサルが始まり自分の番がきました。「議長2番大西花音。」と一礼もわすれずにさいごまで言う事ができました。議会にきたんだというふんいきを感じる事ができました。

それから本番まで、家でたくさん練習しました。お母さんが、ゆっくりを意識して読むといいよ。と教えてくれたので、きんちょうに負けないように練習しました。本番の前日は、まったくねむれませんでした。「明日はどのぐらいの人がくるのかな」「かまずに言えるかな」などの不安が頭の中にかびました。

そして朝6時に起きました。もう一度原こうを読む練習をしました。8時20分ごろお父さんが「行くよ」と声をかけてくれました。「いってきます」と言うとお母さんが「行ってらっしゃい。がんばってきてね。」と言ってくれてうれしかったです。市役所へ行くと、議員の方がでむかえてくださいました。議場には、りっぱなひこにゃんバッジと名札をつけ、原こうをもって入りました。

9時になり大きなブザーがなり議会が始まりました。私の発表は2番です。1番の人がおわり私の番です。「議長2番大西花音」という私の声から発表が始まりました。

質問席に立つと、たくさんの答弁者がいて、きんちょうのあまり題名をかんでしまいました。その後は、ゆっくりを意識してさいごまでかまずにスラスラと言えました。

そして答弁してくれたのは、企画振興部の方です。「410年祭では活用できませんが、ほかのイベントの案としてさいようしたいです。」と答えてくださいました。質問を理かいしてもらえるか心配だったけれど、しっかり答えてくださりうれしかったです。

そして子ども議会に参加して本当によかったと思います。この経験は一生忘れない経験だと思います。この事を何かに生かして、これからもせっせよくこのような事に参加できるようがんばりたいです。



議席番号3 稲枝西小学校 嶋本 美優 さん

私は去年あこがれの先ぱいが子ども議会に参加されたのを知り、私も出たいと思い、立候補しました。先生から「子ども議会がんばってね」と言われたときは心の中から喜びました。家族も「よかったやん」と喜んでくれました。と同時に不安という文字が頭にかびました。人見知りできん張して早口になる、つまり人前で話すことが苦手な私が知らない人やその親、部長さんや教育長さん、市長さんや副市長さんの前で話すことができるのか本番までずっと不安でした。

私は、この子ども議会で、稲枝駅近くのふみきり工事について、提案しました。これは、私が実際に体験したこわい出来事をうったえたものです。稲枝の人々が安心して暮らしていけるように、と伝えると、もう少し時間がかかると言われました。できるかぎりはやく工事を終わらせてほしいと思います。

この、子ども議会には校長先生とお母さんが来てくれました。校長先生とお母さんは「がんばったね」「上手だったよ!」と言ってくれました。とてもうれしかったです。担任の先生は用事であとから来られて、私の時間にはまにあわなかったのですが、校長先生やお母さんから話を聞いて、「上手にできてたんやね。見たかったわ。」と言ってくれました。



子ども議会に出られると分かってから約半年間、不安でいっぱいだった日々をふり返ると、本番でもたくさんきん張したけれど、こんなきょうな体験をすることができてとても良かったというのが今の心からの感想です。

最後になりましたが、市長さんや副市長さんをはじめ、子ども議会に関係してくださった市の職員さん、私を最後まで応援してくださった家族や先生方、本当にありがとうございました。

中学校でも、この体験を生かしてがんばります。

#### 議席番号4 城南小学校 馬場 美月 さん

私は、子ども議会をとおして、議員さんのありがたさを感じることができました。私が子ども議会に参加しようと思ったきっかけは、議会は、どのようにして行われるのか興味をもったからです。手を挙げた時、議員になれるか、心配だったけれど、議員になれたと聞いてとてもうれしかったです。

1回目の、議会で言う原稿用紙の作成は、伝えたい事は決まっていたけど文にするのが難しかったです。でも、市役所の方が提案してくれてうまく文に表現する事ができました。2回目は、リハーサルでした。実際の会場に入って、自分の番になった時に、文をかんでしまったり、れいを忘れるなど、いろいろな失敗をしました。このままでは、私だけ、ダメな発表になると思い、次の日に何度も練習しました。本番の前日には、れいをするところのかくにんなど、紙を見返しながらやりました。





本番の朝、会場では、いろいろな人がきていて、やっぱり無理かもと思ったけど、校長先生が「そのきんちょうはよいきんちょうだ」と言ってくださったのでとてもがんばろうという気持ちになりました。発表本番の時は、言わなくてはいけないところを忘れてしまったけど、しっかり伝える事ができ、しっかりその質問にも答えてくださったのでとてもうれしかったです。しらなかった取りくみもあったので、また友達に教えてあげたいです。今回の子ども議会で、とても貴重な体験ができ、うれしいです。

#### 議席番号5 金城小学校 林 風花 さん

私は、「ヒアリやヤマカガシ等の危険な生物の対策について」というタイトルで質問・提案をさせていただきました。彦根市のたくさんの人に、危険な生物について知ってもらうための第一歩なのではないかと考え、このような課題をもちました。

夏休み中の8月2日、「これからどんなことをするのだろうか?」というワクワクした気持ちと、「たくさんの方がいる、上手く出来るかな」というきんちょう感を抱いてやってきた市役所。まず市役所の方の仕事や市議会について詳しく学び、その後質問づくりに取りかかりました。その質問づくりでは、市の職員の方に楽しく分かりやすく教えて頂



いたおかげで、よりよい質問書をつくれまし、有意義な時間を過ごすことができました。リハーサル・本番でお会いすることは出来ませんでした、今も感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

秋らしくなってきた11月11日、リハーサル。

何度も書き直して作り上げた質問書を大事にカバンに入れて再び市役所にやってきました。その時市役所の一部は工事中でした。私は「このような工事、きっと議員の方や市の職員の方でたくさん話し合っ決めてんだらうな」と感心しました。そう考えると、「私も一人の議員なんだ。彦根のために精一杯頑張らなきゃ!」と、がぜんやる気がわいてきました。

初めて議場に入ったとき、自分でもよく分からない重みや不安を感じました。でもいすに座ると、子ども議員としての喜びを味わいました。いろいろ間違ってしまった、早口になってしまったりしましたが、だからこそ「本番ではもっと頑張ろう! 最高の子ども議会にしよう!」と思えました。

そして本番。今まで以上にきんちょうしました。でも完ぺきに出来ました。私の質問に対する答弁も自分にとって良いものとなりました。



今回の子ども議会では、本当に様々な質問や提案があり、どれも素晴らしいものばかりだったと思います。そんな子ども議会が出来たのは、市の職員の方、議員の皆さんのおかげです。感謝の言葉しかありません。これからもこの貴重な体験を様々な場面で生かしたり、彦根市をもっとよりよくするために自ら立ち上がっていきます。また、子ども議会の素晴らしさを周りの年下の子たちに伝えて、参加をすすめていくので是非これからも子ども議会をしてくださると嬉しいです。

長いようで短い間でしたが、たくさんの方にお世話になりました。本当にありがとうございました。

### 議席番号6 城西小学校 中村 悟 さん

ぼくは、みんなが自転車に乗る時にヘルメットをかぶるようになってほしいと思い、「小学生にかっこいいヘルメットを配ろう」という提案をしました。

本物の議場はとても広くて、議長の席もすごく大きく、あっとうされました。最初は、緊張していたけど、質問席に立つと、緊張がなくなりました。それは、本番前に、お母さんからメモをわたされたからです。そこには、「お（大きな声で）ま（まっすぐな姿勢）め（目線は前に）を意識して」や、「イス、くるくるしない」「背筋、指先、ピーンとして」と書いてありました。それを読んだら、緊張がなくなり、すらすらと読めました。発表が終わった時は、ホッと、少し胸がドキドキしていました。休けいの時に、お母さんやおじいちゃん、おばあちゃんの所に行ったら、「すごくよかったよ。」



「100点！！」

とほめられました。すごくうれしかったです。

ぼくは、子ども議会に立こう補した時、「議会ってむずかしそうだな。」と思いました。でも、市役所の方が、

「議会ってあんまりむずかしく考えなくてもいいんだよ。」

と言ってくれたので、自信をもって、堂々とやる事ができました。ぼくは、議会は、緊張したけれど、とても楽しいと思いました。ほかの人の質問を聞くのも楽しかったし、発表するのも楽しかったです。ほかの質問者も、答弁者も、一生けん命に話していて、すごいなと思いました。

ぼくの提案の、ヘルメットを配る事は、残念ながら「むずかしい」と言われたけれど、自分の気持ちをしっかりと言う事ができたので、よかったです。議場でめったにできない経験をさせてくださいました。関わってくださったみなさん、本当にありがとうございました。

議席番号7 鳥居本小学校 原 卓也 さん

ぼくは、この子ども議会の子ども議員をして、いろいろなことを思いました。まず思ったことは、いい経験をしたことです。この子ども議会に参加をして、得たものが、2つあります。1つ目は、議員となり、スピーチをしたことです。発表はものすごくきんちょうしました。でもこの発表をして、本当の議員の人はすごいなと思いました。議員の仕事は大変なんだなと思いました。2



つ目は、議場に入ったことです。ぼくは初めて入りました。ものすごくきんちょうしたけれど、うれしかったです。子ども議会が終わった後に議長席にもすわりました。すわりごころが良くて高い所で景色が、良かったです。すごかったです。

次に思ったことは、不安感です。ぼくは、質問を考えた時、「これでいいのかな。」「大丈夫かな。」いろいろな不安をかかえてました。でも、周りにいた先生や市役所の人がいいろいろ教えてくれたので、ちょっとだけ、安心できました。うれしかったです。もう一つ不安だったことがあります。それは、スピーチでまちがえたくない、そんな不安がありました。でも、本番まちがえずに、スピーチできました。うれしかったです。

また、子ども議会を通して、議会の取り組みや仕組みにものすごく、関心を持ちました。すごい人たちなんだなと思いました。



ぼくは、スピーチのげんこうを書くさいに気を付けたことがいっぱいあります。1つ目は、この「、」の場所です。点は、「～して、」や「～だから、」いろいろな所につけます。でもそれが難しくて、先生などに、教えてもらいました。がんばって、できたので、うれしかったです。2つ目は、行の変え方です。例えば、行を変えるのは、話が変わるときとかです。でもぼくは、そういうのが苦手なので、自分なりにがんばって、がんばって作りました。3つ目は、話をだっせんしないようにすることです。例に上げると、運動会の話なのに友達と遊んだ話になるとか、他の話に変わることです。ぼくは、子ども議会を通していろいろな経験や、得たことがあっていい思い出になりました。

議席番号8 佐和山小学校 吹田 萌望愛 さん

私は、駅東にいろんな人が集える場所になるように、提案しました。でも、色々な問題があり、提案したこと全てが実現するわけではないことを知りましたが、答弁は全て私たちが知らない地域のことも、分かりやすく答えてもらい、彦根市のことをとも考えてもらっているな、と思いました。

また、私はとても人前で話すのが好きです。なので、議員だけでなく、議長も立候補しました。そして議長に当たり、とてもうれしかったです。でも本番議場に入り、提案をしたとき、すごくはやくなってしまう、「大丈夫だろうか」と心配になってきましたが、いざやってみると、しっかりと呼べて安心しました。



今回の子ども議会で、普段から気になっていた彦根市政について、質問でき、「どうなんだろう」と思っていたことに、たくさん問題があることを知り、そのなかで、一番良い結果になるようにと働いている市役所の人たちはすごいと思いました。今回の経験で、市役所や議会のことをたくさん知れました。子ども議会に関わってくれた市の職員さん、市議会議員のみなさん、貴重な体験、本当にありがとうございました。



議席番号9 城北小学校 北川 七虹 さん

私がこの子ども議会に参加しようと思ったきっかけは、先生に「やってみたら」といわれたことです。私自身は「やってみようかな」と思っていたけれど「大変そうだし、どんなふうにするのかな」と思い自分から参加しようとは思っていませんでした。8月は、市役所の仕事や、原こうの書き方などを教えてもらいました。最初は、何を書いたらいいか分からなかったけれど、身近なことを書きました。



リハーサルでは市役所の人がいねいに教えて下さり、自分の番がくるまではきんちょうしていませんでした。質問の席にいくと足がふるえました。リハーサルで「本番大丈夫かな。」と考えていました。文章の後半は声が小さくなったり、速くなりすぎて市役所の人に「ゆっくり！」といわれました。



本番は、とにかくゆっくり話すことを意識しました。原こうを読みながらでも前を見て読めたのでよかったです。

市役所のみなさん、子ども議会にたずさわってくださったみなさん、ありがとうございました。この経験を未来で役立てたいです。

#### 議席番号10 旭森小学校 七里 清夏 さん

私は、今回子ども議会という貴重な経験ができてとてもよかったですと思います。

私に決まったときは、私にできるか不安な気持ちでした。学校の代表として、子ども議会に参加するので、プレッシャーを感じる反面、うれしい気持ちもありました。

私は「彦根城を世界遺産に」というテーマで質問をすることにしました。事前研修会では、教育委員会の先生たちが、丁寧に指導して下さって緊張感がやわらぐとともに、より具体的に質問の内容を考えることができました。

私は、彦根城のことをもっと知るために、夏休みに自由研究をしました。図書館に行って調べたり、市役所の人に世界遺産のことについて聞きにいたり、彦根城に実際に行きました。



リハーサルでは、初めて議場に入り、少しドキドキしましたが、落ち着いて質問できました。そして本番、練習通りに大きな声で質問することができました。答弁ではくわしくこたえていただきました。みなさんも彦根城を世界遺産にするために、がんばっておられることがわかりました。

今回、子ども議会に参加できて、一生に一度しかないすばらしい思い出になりました。私も彦根城が世界遺産になるように協力していきたいと思います。貴重な体験ありがとうございました。

#### 議席番号11 城東小学校 永田 智之 さん

今回子ども議会を通して、とても良い経験になったと思います。

質問を作る場面では、文章力、想像力が身についたと思います。自らが問いたい質問を市役所の人に問う口調で文章を書くことに、何回もやり直しをしました。ですが、楽しく文章をかけました。そのため、創造力、文章力がついたのだと思います。





子ども議会本番、たくさんの人、市役所の役員さんの前で質問をする時、心臓が張り裂けそうなほどに緊張しました。この時には、スピーチ力が大いに身につきました。今まで体験したことが無いような、大きくて、壮大な場所で、スピーチをするので、足がガクガクしました。その中でも、校長先生からの、ゆっくりと、丸の部分では息を吸うというアドバイスを忘れずに、質問をすることが出来ました。そのため、大いにスピーチ力が身についたのだと考えられました。

それに、僕はリハーサルの日と受験日が重なった事で、リハーサルに行けませんでした。そのため、流れをはあくするために、何回も議会の進め方の紙をひたすら見返すしかありませんでした。それに、議場に入った事も無かったので、本番にはありえないほどの緊張に襲われました。一番つらかったのは、このことです。

ですが、リハーサルに行けなくても、本番では我ながらすばらしいスピーチが出来たと思います。特に良かったと思うのは、目を出来るだけ前に向けて、ピシッと礼を決められたところです。2回目の休けい時に色んな人にほめられたので、すごくうれしく、自信がつかしました。将来、議員さんになってもいいかなと言うほど、議会に興味を持つことが出来ました。



また、質問をした後に、役員さんが答えてくれた答えも、とても分かりやすく、うれしかったです。多くの意見と、交通のルール、彦根市の今の現状などをしっかり整理して、これからどんな活動をしていくかと言う事を、1～10までしっかりと話してください、逆に納得しすぎて、する質問がありませんでした。

今回の子ども議会で身についた力は、将来とても役に立つだろうと思うし、子ども議員として城東小学校代表として出場できて、本当に良かったと思います。このすばらしい経験を生かして、これからも生きて行けると良いなと思います。

## 議席番号12 若葉小学校 目片 舞 さん

私が子ども議会に参加しようと思ったきっかけは、登校班で一緒だった、お姉さんが、子ども議会に参加していたからです。そして、お姉さんが私に、「子ども議会に参加してみるといいよ。とてもいい経験になるよ。」と言ってくれたので、参加してみようと思いました。

最初、質問を考えている時に、すごく何を言おうか、まよっていました。その時に、夏休みに盲学校へ行って、目が不自由な方の、生活体験をしたことを思い出しました。そして、障害者の方の生活がすこしでも楽になる彦根市になるような質問をしようと思いました。文章を書くときに、先生



がたくさんアドバイスをしてくれて、とても書きやすかったです。そして、私が考えた質問は、彦根市にバリアフリーを増やすことについての質問です。

リハーサルでは、たくさんのいすがあつて、本番では、こんなに多い人の前で発表するんだと思って、きんちょうしてきました。みんなの発表を聞いて、自分が考えたことのなかった、質問ばかりで、おどろきました。そして、問題を解決するための対処法や提案が、わかりやすくて、良い意見だと思いました。



本番は、たくさん人がいて、リハーサルどおりにできるか、心配でした。私達の質問への答えは、わかりやすく説明してくださったので、なるほどと思うことがとても多かったです。私の順番がまわってきて、とてもきんちょうしていました。だけど、早口にならないように、ゆっくりと言うということをこころがけていました。質問を言い終わると、すこしほっとしました。こたえてくださったことは、はじめて知ることでもとても勉強になりました。

子ども議会に参加して、いろいろな知識が広まりとてもよかったと思いました。

#### 議席番号13 佐和山小学校 田中 大翔 さん

ぼくは、彦根東中学校の交差点に信号を付けることを提案しました。ぼくは、この子ども議会等という経験をしたことがありませんでした。ぼくは、13番目に発表



しました。最初の方だったので、ずっと「上手く言えるかな」など、思っていました。でも、いざ自分の番になり、質問者席に立ってみると、不安が解けて、すらすらと言っていたので良かったです。そして、答弁者の人の答え方は、とても分かりやすく、ていねいに答えてくれたのでうれしかったです。本番では、学校の校長先生、担任の先生も見に来てくださったので、とても、やりがいがあったなと実感しました。



#### 議席番号14 城南小学校 荒川 陽彩 さん

私は、最初子ども議会に出るか、なやんでいました。けれども、興味はあつたし、何事にも、積極的に取り組むことは大切だと思い、子ども議会に出ることにしました。

初めて市役所に行ったときは、しっかりしないとおこられたりするのかな、と、もっとピリピリしている感じだと思っていました。だけど、いざいってみると、そんな

ことはありませんでした。教育委員会の先生たちはとてもやさしくて、質問の原こうをつくるのも、いっしょに考えてもらいました。



リハーサルや本番はとてもきんちょうしてしまって、言おうと思っていたことがとんでしまったけれど、全力でがんばれたのでよかったです。

これからも、子ども議会があることで、わたしたちの疑問や案を聞いていただけるし、彦根市の発展につながると思うので、五年後も十年後もずっとつづけてほしいです。今回はめったにできない貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



#### 議席番号15 亀山小学校 田中 葉月 さん

私は、今回の子ども議会で「彦根市の洪水対策について」という項目で、質問をさせていただきました。質問に答弁してくださった方は、私の質問にいてねいに答えてくださり、とてもうれしかったです。

安食川の洪水対策への活動は、難しいと答えてくださいましたが、私も、洪水を防ぐための活動に少しでも貢献できるようにこれから生活していきたいとあらためて感じました。

本番では、きんちょうしたけど、市の職員さんや家族、先生からの応援の声かけのおかげでまちがえず、質問する事が出来ました。

私は、今回の子ども議会を終えて学んだ事があります。



それは、市議会を行うということのすばらしさです。今まで、市議会についてあまり関心がありませんでした。ですが、市の議員さん1人1人の考えが彦根市を少しでもよりよいものにしようという思いがこめられている事をとてありがたく思います。また、人前で話す事の大切さも学びました。話す事によって、相手に自分の気持ちをしっかりと伝えるという事がどれだけよいことかを感じました。

今回の子ども議会では、市をよりよいものにするために少しですが、貢献できた事がとてもうれしいです。そして、貴重な体験をありがとうございました。この体験を活かしてこれからの生活につなげていきたいです。市の職員さんや家族、先生がたの支えにより、ここまでやりとげる事が出来ました。本当にありがとうございました。



議席番号16 城東小学校 和田 直也 さん

「彦根市」のいろいろなことは、どうして決めているのだろうと疑問に思ったので子ども議会に参加しました。参加して、「こうやって彦根市は住みやすい市になっていくのだな」と初めてわかりました。そのため、議会での話し合いはとても大切なことだともわかりました。

ぼくは「カラスやのらねこの来ないきれいな町づくりに」というテーマについて考えました。カラスやのらねこが来ないようにするには、ごみの集積所を変えることを提案しました。ネットだけの集積所をがんじょうな集積所にすればカラスやのらねこがあらずこともないと思ったからです。しかし答弁では、「カラスやのらねこが来ないようにごみを減らすことが大切で、市民に呼びかけている。」

と話されました。ごみが多くなれば、集積所の大きさの問題もでてきます。市民一人ひとりがごみを少なくすれば、カラスやのらねこも集積所に近づかないことに気づきました。この答弁から、毎日の生活で、出るごみの量を少しでも減らしたいと思いました。自分にできることは積極的にこれからやっていこうと考えました。そして、周りの人にも呼びかけて自分の住む町を美しくしたいと思います。

今回、多くの人の中で、相手に自分の思いをきちんと伝えることの難しさと大切さを学ぶことができました。きん張もいっぱいしたけれどもとてもよい体験をすることができました。また、議長もすることができ、どのように議会が進められていくのかも体験できました。子ども議会の体験を学校でも生かしていきたいと思いました。ぼくの好きな彦根市がもっと住みやすい町になるように市民としてがんばります！



議席番号17 高宮小学校 廣田 愛結 さん

私は、子ども議会に出てみて、とてもいい体験が出来たと思いました。

はじめは、子ども議会へ行くと聞いて、少し不安でした。私は人前へ出て話したり発表したりするのが苦手だったので、「しっかりとと言えるかな？」  
「大丈夫かな？」とっていました。



だけど、原稿を書く時に先生が優しく分かりやすく教えてくださったので、安心して書くことができました。どのように書けば、より説得力を持ってもらえるか、どうしたら相手に伝わりやすいのかを学ぶことができました。そして、声でしっかりと伝えるために家でたくさん原稿を読んで練習しました。

リハーサルの時は、できるだけ紙を見ないことと、まちがえずに言うことを意識しました。きんちょうして、かんでしまったり前を見られなくて、とてもあせってしまいました。だから、家ではいつも以上に練習してすらすら言えるようにがんばりました。

本番は、リハーサルの時よりも人がたくさんいて倍きんちょうしました。だけど、自分の前の休けいの時に友達や校長先生、担任の先生などに



「おちついて」

「大丈夫！！」

など声をかけてもらったのであまりまちがえずに前を見て言うことができました。言い終わった後、とてもやりがいがあった嬉しかったです。今まで、人前での発表など、失敗するのが怖くてできなかったけど、自分からやるようにがんばりたいです。また、授業でも、分からなくても手を挙げて、いろいろチャレンジしたいです。これからは、自分から「したい！！」となれるようにがんばりたいです。

#### 議席番号18 稲枝北小学校 柴谷 茉佑 さん

私は、子ども議会に自分から立候補しましたが、すごく心配でした。リハーサルの時に議場に行って、とても大きな議場で、本当に発表できるのか不安になったからです。でも、自分でやると決めたので、成功させようと思いました。

私は、「彦根梨を広めるために」という題で、彦根梨を使ったおかしを作りたい、と提案しました。本番では、リハーサルの倍以上の人がいてとてもきん張りました。



私は、三部の

中で二番目に発表するので、余計にきん張っていたのかもしれませんが、最後まで早口にならずに提案しることができました。リハーサルでアドバイスしてもらったことを生かして、提案することができたのでよかったです。提案に対する答えも、くわしく教えてくださったのでとても分かりやすかったです。提案した後に、大きな拍手をもらえてうれしかったです。



私は、子ども議会に立候補できて本当によかったです。今では、すごく貴重な体験をさせてもらってとても感謝しています。そして、これからも毎年たくさんの方が、子ども議会に参加してほしいなと思いました。

議席番号19 河瀬小学校 蒲池 一義 さん

ぼくは子ども議会できんちょうしたけど、楽しかったです。議場というめったに入れない場所で、議会を体験しました。

ぼくは子ども議会は先生に言われて参加しました。始めはなんとなくでやっていたので質問の文章を考えるのが難しくて大変だったけど、伊東先生に助けてもらってうれしかったです。本番の中で、皆色々な事を考えているなと思いました。



リハーサル、発表の時にきんちょうしました。答えてもらった答弁が難しく、なかなか聞き取ることができませんでした。そのリハーサルの時は人権福祉交流会館の先生が、本番の時は先生が見に来てくれたのでうれしかったです。祖父や弟が見に来てくれていた事にはおどろきました。

子ども議会が終わってホッとしました。夏休みからやっていたのがやっと終わりました。めったにできないことを経験できたのでよかったです。



議席番号20 城陽小学校 疋田 蓮 さん

ぼくは子ども議会に選ばれたときはすごくきんちょうしていたしどんな様子か分からなかったのが、不安に思っていました。原稿作りのときにぼくは学校でかいてきていたので不安なくできました。教え方もすごくまけて分かりやすかったです。なのですごく安心しました。

次にリハーサルです。リハーサルでは、みんなが見ているのですごくきんちょうしていました。ぼくは20番でした。すごく長かったのでだんだんきんちょうしてきました。やり方は、分からなかったけどやってみるとできたのでほっとしました。他の人もすごくうまくてすごいと思いました。とくに大きな声ではっきりと言うことをがんばりました。



リハーサルが全員終わってから「おまめ」を聞きました。「お」は「大きな声で言う」なので大きな声で言うようにがんばりました。「ま」は「間をあける」です。間をあけるようにすごくがんばりました。「め」は「目は前を見る」です。ぼくは、前を見るようにすごく家で何度もよんでおぼえられるようにがんばりました。なので「おまめ」を意識してがんばりました。

そして本番でぼくは一気にきんちょうしてきました。しっかりよめるかなとすごく心配していました。だけとお母さんは大丈夫だよといってくれたのですごく安心でした。

そして子ども議会が始まって1番2番とだんだん進んでいきました。自分の前になるとすごくきんちょうしてきてすごくドキドキしていました。ぼくの番がやってきて大きな声で「議長」と思いっきり言いました。そしておまめを意識して、大きな声ではっきりと間をあけて目は前を見て原稿を読みました。読むのが終わって聞いているとたくさんの費用が必要なのでむりなんだなと思いました。だけどいろいろなことが



分かったのでよかったなと思いました。そして自分の番が終わってほっとしました。すごく楽しかったです。子ども議会が終わって議長席にすわってみるとすごいながめがよくてすごいなと思いました。先生からすごいと言われたのですごくうれしかったです。

ぼくは子ども議会をしてすごくいい経験ができたのですごくよかったです。ぼくは、子ども議会をやって本当によかったなと思いました。

#### 議席番号21 若葉小学校 田原 涼羽 さん

私は、子ども議会を通して伝える力は大切だと改めて感じました。私は、あまり人の前で話すのが得意ではないので正直、子ども議会に出られると聞いた時、とても不安でした。でも、それと同時に学校の代表として出られるからこそ最後までしっかりとがんばろうという気持ちもありました。リハーサルの時は、何回も失敗し、とてもきんちょうしました。それからは、家でも何回も練習をし、少しずつ自信が付いてきました。



そして、いよいよ本番をむかえました。議場に入ると、たくさんの部長さんや大人の方がおり、心臓がとてもバクバクしていました。自分の番になった時は、今までの練習を信じ、大きな声でハキハキとすることができました。質問に対して、副市長さんがとてもていねいに答えてくださり、環境をよくし、緑を増やすというのを彦根市もがんばっているということが分かりました。



席に着くと、達成感を感じることができ、とても、気持ちがスッキリしました。

これからは、自分に自信を持ち、自分から積極的に何でも取り組みたいと思いました。

このような経験をさせてくださった彦根市のみなさん、本当にありがとうございました。

### 議席番号22 稲枝北小学校 西野 美織 さん

私は、今回の子ども議会でもとてもよい体験をしました。あまり、たくさんの方がいるところで発表などをしたことがなかったので、とてもきんちょうしましたが、自分の意見をしっかりと言うことができました。

なぜ、私が議会に参加しようと思ったかということ、五年生の時、六年生の方が子ども議会に出ている姿を見てカッコイイと思ったからです。今回は、質問に対する答えを部長さんから言っていただけで、うれしかったです。答えは、とても分かりやすく、細かく言っていました。



先生や家族も見に来てくれましたが、練習した成果で自分の提案を相手に伝えられたと思います。自分の席にもどると達成感があり、参加してよかったなと思うことができました。

今回は、十回目で金バッジをつけられたのでとても光栄に思いました。この議会で学んだことをこれからの生活に生かしたいです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。来年も、たくさんの方が参加して発表してほしいです。みんなで考えて、よりよい彦根市をつくっていけるよう努力していきたいです。

### 議席番号23 平田小学校 堀内 拓人 さん

ぼくは、この子ども議会を通していろいろな経験ができました。始め小学校から「やってくれないか」と言われた時はびっくりしましたが、少し興味を持ちました。

事前研修会では、質問を作るのに時間がかかりましたが、市役所の方が最後まで手伝ってくださいました。リハーサルでは、質問する順番の抽選で、最後から二番目のものすごく緊張する順番を引いてしまい、ぼくで大丈夫か心配でした。ぼくは、リハーサルで少し失敗してし







まい、不安をかかえながら本番をむかえました。

本番では、リハーサルよりも保護者や市長さん、部長さん、いろいろな小学校の先生が来られていて、ますます不安になりました。みんなのいろいろな質問を聞いていると、不安と緊張がおさまりませんでした。しかし、「もうここまできたらやろう」という気持ちでやりました。少し最後、読みまちがいをしてしまったけれど、自分が質問したい事は伝えられたので良かったです。このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

#### 議席番号24 稲枝東小学校 林 咲耶 さん

私が、子ども議会に参加しようと思った理由は、子ども議会では、どのような事をするのだろう、そして、良い体験ができたらいいなと思ったからです。

初めて行った時、まわりの人達がともしっかりした人達ばかりで、こんな私が参加していいのかと不安になりました。私が考えた提案は、図書館、プールと悩みましたが、私は水泳が好きなのでプールをえらびました。

そして、議長になるかどうか聞かれ、私はやれるならやりたいと思いました。議長は抽選で決まり、私は第一グループの議長になりました。



当日は、第一グループの議長をして、議長席にすわったときは、たくさんの人の顔が見え、すごくきん張しましたが、まちがえず、落ち着いて、ゆっくり言えたのでよかったです。自分の提案は最後だったので、上手に言えるか心配でしたが、はっきり言えました。そして答弁の内容は、分かりやすく、なっとくできました。

今回、子ども議会に参加して、ともだちもできました。また、私は、人前で話すことが好きなのだということにも気付くことができました。

ありがとうございました。





第10回彦根市子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう  
平成30年(2018年)2月発行

彦根市議会  
彦根市  
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議場開放促進委員会  
彦根市教育委員会事務局学校教育課